課題番号12

青年農業者の育成

対象：栗山町４Hクラブ(栗山町４Hクラブ２３名)

１　活動の背景

令和７年度の４Ｈクラブの主な活動として、自主研修・学習会、食育活動・視察研修、プロジェクト活動である。近年クラブ員は徐々に増え、今年度は23名となった。

令和6年度新規参入者の支援をテーマにしたプロジェクト活動は、全国青年農業者会議の地域活動部門で優秀賞を受賞した。令和7年度はクラブ員が継続的にプロジェクト活動に取り組めるように支援を行った。

２　活動の経過

主な活動

- 役員会(９回)、例会(７回)
- ヤングアグリセミナー(視察研修)
- 農業体験・交流(天使大学)
- プロジェクト活動
- 学習会(作物栽培・土壌断面調査)
- 夏期研修会(指導農業士視察)
- 秋祭への参加(地元食材を活用)
- 海外研修・国内研修

●自主研修及び学習会

水稲・小麦学習会(R7.4)

クラブ員ほ場巡回(R7.7)

土壌断面調査(R7.8)

●食育活動・視察研修

ヤングアグリセミナー(R7.6)

栗山町秋祭(R7.9)

国内研修(R7.11)

●プロジェクト活動～新規参入者への支援～

由仁町指導農業士視察(R7.7)

4Hクラブ員の声：水稲直播栽培や輪作体系など、経験に基づいた話だったので、参考になった。

指導農業士の声：新規参入者に対しての４Hクラブの活動は素晴らしい取り組み。指導農業士として、十分なサポートをしたい。

関係機関との情報交換(R7.7)

4Hクラブ員の声：関係機関との情報交換会を開催したことで、新規参入者の受け入れ体制の現状が理解できた。

栗山町農業振興公社の声：今後もこのような情報交換会を行って、新規参入者の受け入れをスムーズにしていきたい。

３　成果の具体的内容

●プロジェクトの活動推進

現況：１課題 → 目標：１課題 → 実績：１課題

～成果の要因～

- 新規参入者への支援のプロジェクトは、令和6年度からの課題を整理し、今年度の取り組みを計画的に進めることができるように誘導した。
- 地域の指導農業士・農業士会を始めとする関係機関(栗山町農業振興公社・栗山町・JA)の協力を得たことで、新規参入者メンバーは地域に溶け込みやすくなり、さらに技術的なレベルアップへと繋がった。

●プロジェクト・アグリメッセージの成果

空知青年農業者会議において、新規参入者の支援をテーマにしたプロジェクト発表を行った。アグリメッセージは将来の地域リーダーになるための取り組みについて発表した。

プロジェクト発表　最優秀賞受賞！！

アグリメッセージ　最優秀賞受賞！！

プロジェクト発表

４　今後の課題と対応

●プロジェクト・アグリメッセージへの活動支援

●自主性をもった企画・運営への助言指導